



京都部 部長主題	<b>United by YMCA ~YMCAで、ひとつになる~</b>	京都部部長 石倉 尚(京都キャピタル)
西日本区理事主題 スローガン	<b>原点を知り将来に生かす</b> 立ち上がれワイズモットーと共に	西日本区理事 田上 正(熊本むさし)
国際会長主題 スローガン	<b>Into the next 100 Years with FELLOWSHIP &amp; IMPACT</b> 「フェロ-シップとインパクトで次の100年へ」 <b>BEYOND SELF and BE THE CHANGE</b> 「自己を超えて、変化を起こそう」	国際会長 (IP) Samuel Chacko (インド)
アジア太平洋地域会長主題 スローガン	<b>Elegantly Change With New Era</b> 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 <b>Do it Right Now</b> 「今すぐ実行を」	アジア太平洋地域会長 (AP) Chen Ming Chen (台湾)

## 17クラブがひとつとなり、YMCAと共に歩む

京都部部長 **石倉 尚** (京都キャピタルワイズメンズクラブ)



京都部の皆さま、こんにちは。第27代京都部部長を拝命いたしました京都キャピタルクラブの石倉尚です。

部長を務めるに当たり、部として何をするのか？何をすればよいのか考えました。京都部在京17クラブは、それぞれが独自に模索し奉仕活動並びにクラブ内事業を精力的に展開しています。京都部としての結びつきは同じ地域にあるということだけであるのか？

入会式辞に『ワイズメンである事は、YMCAと共に働く事を意味します』とあります。毎年、各クラブはYサ事業として、京都YMCAに多くの協力をしています。わたしたちは、京都YMCAのもとで結びつきひとつとなっているのです。

『United by YMCA』～私たちはYMCAで、ひとつになる～。いま、京都YMCAは、多くの課題に直面しています。改めて私たちが京都YMCAに尽くすために、この主題を掲げ、皆さんと共に今何をすべきか、何ができるのかを考え、17クラブがひとつとなりYMCAと共に歩むことを活動方針としました。

我がキャピタルクラブの父ともいえる元日本区理事の岡本尚男ワイズがブリテンの寄稿に、「人はよい社交場に身を置く努力をすること。クラブはその社交場にならなければ人を引き付けることはできない」と書かれています。私たちは、クラブはもとより京都部も「よい社交場」にしなければなりません。

この2年半コロナ禍により私たちのワイズ活動は停滞しました。一昨年の京都部部会も中止となりクラブでの例会も中止やWEBでの開催を余儀なくされました。IBC・DBCの交流事業も中止となり、YMCAの事業も同様に中止となり留学生の入国もままならずオンライン授業でなんとか実施できました。例会や会議、交流はZOOMで行われるようになりました。私たちは環境に順応できるのです。

このまま元に戻ることを待っている訳にはいきません。一歩でも前に進むために、今期は事業を中止や延期をすることのないように可能な限り実施する努力をします。チャリティーボウリングやゴルフをオンラインゲームでの実施は出来ないのか？YMCAのバスケットやサッカーに加えeスポーツ事業はできないのか。すぐには実現できないにしろ考えるきっかけになればと思います。

今期からメネット主任が無くなりましたが、多くのメネットが存在することに何ら変わりはありません。メネットの持つておられる力をワイズ・YMCAに集めご協力をお願いいたします。

9月3日に開催する京都部部会ではYYYフォーラムを行います。多くのユースやリーダーの参加でYMCA、ワイズとユースがひとつとなり、ワイズデーでも同様にひとつになれるような企画をいたします。私たちがこの京都部を「よい社交場」とする努力をしましょう。西日本区での影響も大きな京都部です。ワイズメンズクラブ国際協会設立100周年記念祝会、第3回東西日本区交流会にも多くのメンバー、メネットで参加し大いに盛り上げましょう。笑顔で握手ができる人を引き付けるよい社交場に！

どうぞこの一年間、よろしくお願いいたします。

# 今期抱負 部役員



京都部次期部長 武村 松一  
京都ウイングワイズメンズクラブ

今期は、次期部長としてお世話になることとなりました京都ウイングの武村です。私は、京都部とはもう20年弱関わりがなく、ましてや自クラブでも15年ほど無職で「非主流派」としてやってまいりましたので、京都部も含めワイズメンズクラブの動きに関して最早素人同然と化しています。そんな私めを部長に推薦するというウイングクラブの度胸にはある意味感心いたしました。今となっては後の祭り。ここは、腹を決めて昔のカンを取り戻すべく精進しようと思います。ただ時代の流れといいますか、今では若手の有能なメンバーが多数在籍され活躍されております。まずは名前と顔を覚えていくことを最重要課題とし、徐々に徐々にをモットーにやっていきたいと思っております。一年間石倉部長の元勉強させていただきますので、皆様よろしくお願いたします。



京都部直前部長・京都部監事 中村 隆司  
京都ウェルワイズメンズクラブ

京都部の皆様こんにちは、直前期は何かとお世話になり有難う御座いました。お陰様で無事に2年間の部長人生を終えさせて頂く事が出来まして心から感謝申し上げます。また今期も引続き石倉部長の下でハリキッテ直前部長兼監事の職務を務めさせて頂きたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。次期部長1年、そして部長2年の3年間の経験が無駄にする事無く活かし、また燃え尽きた症候群になる事も無く、少しでも京都部のお役に立てるよう尽力させて頂きたいと思っております。この部報が発行させる頃もコロナの影響はまだまだ続いているとは思いますが、皆様には今までの経験をフル活用し知恵を絞って頂き、例会の開催等の事業を積極的に行って頂き、またメンバー増強にも努めて頂けます事を願っております。これからも京都部の、そして西日本区の発展にご尽力を頂けますよう宜しくお願い致します。今期も「楽しくなければワイズじゃない」の精神で頑張りま〜す！



京都部統括担当主事 藤尾 実  
京都YMCA

いよいよワイズメンズクラブ京都部石倉部長期がスタートいたしました。新型コロナウイルス感染症による様々な影響がありますが、ワイズメンズクラブ京都部全クラブが今期も、それぞれの場所で親睦、奉仕に力を尽くし、時には力を一つに合わせることができていることを祈っています。今年「京都YMCA 中期計画(2021-2023年度)」が、2年目を迎え、「ホップ・ステップ・ジャンプ」の“ステップ”の年になります。そこでは、「地域から必要とされる存在になる」をテーマとして、すべての事業において公益性の検証を進め、これまでの事業領域を超えた新たな事業の開発を進めていきます。

このような状況ではありますが、この状況だからこそ、YMCAとワイズメンズクラブが車の両輪の関係となり、共に地域から必要とされる存在となり、社会の課題に取り組みコロナ危機を共に乗り越えていきたいと思っております。この一年もどうぞよろしくお願い致します。



京都部書記 田中 雅博  
京都キャピタルワイズメンズクラブ

この度京都部書記を拝命いたしました、京都キャピタルワイズメンズクラブの田中雅博です。どうぞ一年間よろしくお願い申し上げます。

まずはこの2年余りの間、コロナ禍において本当に大変な経験をされてこられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。この一年もこの戦いは続くものと思われそうですが、石倉部長も「出来る限り活動を実施する方策を練る」と申されており、我々もそれに沿って力を合わせて京都部全体を盛り上げていけるよう頑張る所存です。

また部長は「United by YMCA 私たちはYMCAでひとつになる」を主題として掲げておられます。皆さんとともにYMCAをお支えし、そしてYMCAの発展に尽力出来ればと願っております。

私は京都部でお役目をいただくのは初めてですが、キャビネットは全員キャピタルのメンバーですので、とても心強く感じています。微力ではございますが、この一年一生懸命に努めてまいります。そして私自身が京都部での活動を心から楽しみたいと思っております。皆さま何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます。



## 京都部書記 八木 悠祐

京都キャピタルワイズメンズクラブ

今期、京都部書記を務めさせていただきます、京都キャピタルワイズメンズクラブの八木悠祐と申します。

京都部でのお役は、桂部長期に広報主査をさせていただいて以来となります。

その時には、京都部の他のクラブの方々とのコミュニケーションを通じて、他クラブの事業やクラブの考え方に触れることで、自クラブの良さや弱いところなどを改めて実感できる良い機会となりました。

今期石倉部長のもとで、各クラブ会長さまと様々な意見交換ができる雰囲気づくりに努め、京都部のより良いクラブ作りの一助になれるよう頑張りたいと思います。

会歴は18年目となりますが、なにぶん若輩でございます。皆さまの優しいご指導とご鞭撻をお願いいたしましてご挨拶とさせていただきます。

1年間どうぞよろしく願いいたします。



## 京都部会計 香山 章治

京都キャピタルワイズメンズクラブ

この度、第27期京都部会計を拝命致しました京都キャピタルワイズメンズクラブの香山章治と申します。

直前小野会計よりしっかり引き継ぎを行って頂きました。

京都部の大切な資金をお預かりしますので気を引き締めて京都部の金庫番として努めてさせていただきます。

又、各主査様、各クラブ会長様のサポートも積極的にさせて頂き石倉部長期を盛り上げていきたいと思っております。

そして京都部の皆様と更なる交流を深め、私自身のワイズライフの充実と共に京都部の更なる発展に寄与できれば嬉しく思います。

どうぞ京都部の皆様一年間宜しく願い致します。



## 京都部事務局長 金原 弘明

京都キャピタルワイズメンズクラブ

第27期京都部事務局長を務めさせていただきます、京都キャピタルクラブの金原弘明と申します。

事務局長の重要な役割の一つは京都部キャビネット、各クラブ会長の皆様の橋渡しだと思っております。コロナという大敵が様々なワイズの事業に影響を及ぼし、以前には普通にできていたことができなくなってしまいました。その一つがワイズのとても大切な、握手を初めとするコミュニケーションです。以前までは対面で会う機会も多くあり、握手をして会話をすることで、様々な情報の

みならず、文面だけでは伝わらないバックグラウンドまで共有できていたことが、現在はなかなかできなくなっています。そのような時期における事務局長の役割は、いつにも増して重要であることを肝に銘じて、縁の下の力持ちとして丁寧な仕事を心掛けていきたいと思っています。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。



## 主題 前進！ ～～ YMCA でつながる仲間と共に～～

YMCA サービス・ユース事業主査 **宮崎 順巳**  
京都キャピタルワイズメンズクラブ

今期、YMCA サービス・ユース事業主査を拝命いたしました、京都キャピタルクラブの宮崎と申します。ワイズメン、YMCA、リーダーが関わり合う今期にしたいと考えております。YMCA への支援を今後も続けていく為に Y サ事業を、事業をする為の打合せを積極的に行っていきます。

何より恐れないといけないのはコロナ禍で例会や事業が中止になることではなく、ワイズメンとしての気持ちが弱くなっていくことだと思います。

YMCA が、ワイズメンズクラブが好きになったきっかけは何だったのかと思い返すと事業に参加したことです。そこで自分の参加している事業の素晴らしさ、面白さを知りました。

事業に関わることが、事業を実施することが、ワイズメンとしての気持ちを強くし、それが YMCA への支援につながる。Y サ事業は多いですが、その事業ひとつひとつが子供達の、誰かの為になっています。

皆様と事業を楽しむ一年間としたいと思いますので、宜しくお願いいたします。



## 主題 全員が一緒に前進すれば、成功は後からついてくる

地域奉仕・環境事業主査 **木村 拓馬**  
京都トゥービーワイズメンズクラブ

今期、京都部地域奉仕環境事業主査を務めさせて頂く木村拓馬です。

近年新型コロナウイルスのため数々の事業、ワーク等が中止されております。

私はワイズに入りまず初めに感銘を受けたのが、自クラブによる府立医大こども病棟での支援事業の夏祭りでした。不慣れなお手伝いさせて頂き、こんなにも楽しそうに喜んでくれるんだと子供たちの笑顔にとっても感動したのを覚えています。私の中で地域奉仕、子供たちの笑顔はワイズメンである上で大変重要な事です。

この先も新型コロナウイルス感染対策のため、以前のように対面での支援等、なかなか難しいと思いますが、そんな中できることは何か、どうすれば一人でも多くの子供を笑顔に出来るかを考えていきたいと思っています。

まだまだワイズメンとして日は浅いですが、精一杯務めさせていただきます。

今期一年、どうぞよろしくお祈りします。



## 主題 今こそ仲間の絆 出席率90%以上めざせノンドロップ

EMC 事業主査 **青倉 国土**  
京都ウイングワイズメンズクラブ

京都部27期EMC事業主査を務めさせていただきます、京都ウイングワイズメンズクラブの青倉国土と申します。コロナ禍において、事業活動や例会もなかなか思うようにできない昨今ではありますが、27期が始まる頃には規制が緩和され事業活動が行われる事を願っております。さて皆様ご

存知の通り、今年はワイズメンズクラブ創立100周年という節目の年になります。それに伴いまして、メンバー 100名会員増強をぜひ達成したいと考えております。記念例会も数多く予定されておりますので、ぜひ会員増強に繋げていきたいと思えます。また、現メンバーはクラブ出席率、個人出席率90%以上を意識して頂きノンドロップを目指す。クラブ内のメンバーがベテラン、中堅、新メンバーとバランス良く存在する事により、あらゆる角度からの意見交換が活発になされ、より良く発展していくのではないのでしょうか。皆様の力を合わせてより良いクラブを作って行きましょう。この一年間どうぞよろしくお祈り致します。



## 主題 一歩前へ ～コロナ禍の今、出来る交流を一歩一歩～

国際・交流事業主査 小林 郁佳

京都トップスワイズメンズクラブ

京都部27期 国際・交流事業主査を務めさせていただきます。京都トップスワイズメンズクラブの小林郁佳と申します。

ワイズ歴15年目にして初めてお役をさせていただきます。

ワイズメンズクラブ、YMCAのお役に立てるよう、今までの恩返しのつもりで頑張りますので勉強させていただきます。

2022年3月下旬 ようやく全国的にまん延防止が解除され、コロナ対策のガイドラインを守りながらの 例会、部会、懇談会等の開催が許されるようになりました。まだまだ、コロナ前の様なワイズ活動、国際・交流には遠いかもかもしれませんが、主題にもあげさせて貰ってます コロナ禍の今、出来る交流を一歩一歩～ 今、出来る交流方法で自クラブからもDBCの締結や国際・交流懇談会の開催（8月8日月曜日）27期は新たにファンド事業も合同で開催し、各クラブのファンド商品を紹介し合い、他クラブからの注文も受けれる流れ作り、交流し合い各クラブ様のファンド事業の発展にも繋げて行って欲しく、部長の主題でもある [United by YMCA]～YMCAで、ひとつになる～今、17クラブが一つになり交流を深め、一丸となりコロナと共に前へ進んで行きたいです。

そして各クラブ様からの、国際・交流 活動報告を皆様にお伝えしていきます。



## 主題 ワイズの元気玉！

PR委員会 委員長 佐治 幹生

京都ウエストワイズメンズクラブ

京都部27期にPR委員長として活動させて頂く、京都ウエストワイズメンズクラブの佐治と申します。

主題は、『ワイズの元気玉！』とさせて頂きました。そう！わかる方には、わかる、あのアニメの必殺技です。

これは、地球上の生物の元気を、少しずつわけてもらって、一つの大きな力にするという技です。（少し時間がかかるのが難点ですが・・・www

今回、京都部ではじめてのお役がPR委員長と言う事で、PRと言うのは、何をするにも、重要なのですが、あまり重視しない部分もあるのですが、ビジネスのマネジメントにしる、事業にしるPRによって、成果は違ってきます。

17クラブのPR担当者が考えるのではなく、元気玉の原理でメンバー全員が少しずつPRの思考を持つ事で、時間はかかるかもですが、大きな成果が得られると考えております。

シンプルに、ワイズメンズクラブのPRする！と言う事を念頭において、1年間、石倉部長を筆頭に、精一杯取り組んで参る次第ですので、皆様、宜しく願い申し上げます。

# 今期抱負 各クラブ会長



## 主題 Reborn 2ndstage ～ for the future～ これからのクラブに必要な変革を

京都ワイズメンズクラブ  
会長 合田 太一

京都クラブ初の2回目の会長をさせていただくことになりました。前回会長をさせていただいた時はワイズの事、自クラブの事など何も分からず、会長としてすべきことはあまり出来なかったかもしれませんが、貴重な1年間を自分の成長のために使わせていただきました。その経験があったから、そこから7年間ワイズも仕事も楽しむ事が出来るようになったと思っています。今回は、少し成長した自分が今のクラブのために出来ることを考え、先輩や若いメンバーとの橋渡しとなり、これからの京都クラブの維持発展への道筋を整えていけたらと思っています。今期はEMCとYサ、京都部内との交流に特に重きを置きたいと考えています。そのための大きな一歩として75周年記念事業、記念例会を実施し、クラブメンバーの団結力、京都部他クラブとの絆を強くしていくことから始めたいと思います。せっかくの1年間ですのでしっかり楽しみ、たくさん学ばせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



## 主題 次のステップへ・パレスを楽しもう 副題 ALL FOR ONE～皆は一人の為に、一つの目的の為に～

京都パレスワイズメンズクラブ  
会長 古川 安雄

私が、京都パレスワイズメンズクラブに入会させて頂いた当時、メンバーの皆様からの多大なパレス愛で支えて頂き、護って頂きました。心折れそうな時も皆様に沢山励まして頂きました。とても感謝しておりますし、その感謝の気持ちを、今もずっと心に持ち続けております。その当時、「パレスは皆で一人を護る。何が有っても護る。それがパレス愛だ」と励まして頂きました。「ALL FOR ONE～皆は一人の為に、一つの目的の為に」を会長主題とさせて頂きました。この一年も、パレスの皆様、笑顔・笑顔・笑顔でパレスを思いっきり楽しみましょう。今期、11月に台湾でワイズメンズクラブ国際協会創立100周年を祝う会が行われる予定です。この100年と言う大きな節目。歴史や重みをメンバーの皆様、一緒に共有しましょう。台湾へ行きましょう(ご都合の大丈夫な方)。昨今のコロナ禍で、メンバーの皆様、各期の会長、三役、各事業委員長が創意工夫されながらも、メンバー同士の親睦、各事業活動やメンバー増強等が思うように進まずに歯がゆい思いをされていたと思います。今後も、どのような制約が突然おとずれるかは分かりませんが、メンバーの皆様、各事業委員長の皆様や三役の皆様と共に創意工夫しながら、パレスクラブの古き良き伝統を重んじながら、状況に対応出来る新たな発想も含めて対応し、クラブ運営をして参ります。皆様、一年間をどうぞ宜しくお願い致します。



## 主題 絆～そして一歩前へ～ 副題 Raise The sail (帆を上げろ)

京都ウエストワイズメンズクラブ  
会長 澤田 長利

ここ2年間はコロナ禍の中、クラブ行事がほぼ中止となりワイズ活動がまともに行えなくなりました、その結果今までの環境のままでは発展が見込めません。東ヨーロッパで戦争がはじまり、世界の分断が益々進んでいます。また日本国内でも感染症による分断が広がり人々の間がギクシャクしてしまっています。耐えていれば元に戻るというレベルを超えていると思います。ワイズ活動においても同じです。クラブの消滅が目の前に起こったこと、これを他人事と考えず、ワイズメンに重要な交流を今一度本当に考える時期であると思います。「希薄になってしまった繋がりを強固にする」そのため今期の主題として絆を掲げます。そしてそれを一歩前へ進めるべく交流、そして新たな仲間づくりが今非常に急務と考えています。しかし、ただ拡大だけではなくその中には繋がり、語り、絆を深めていくことが必要

と考えています。色々な事情により距離が空いてしまっている絆をもう一度取り戻す。そして、仲間を増やし一歩前進することをクラブ方針として掲げたいと考えます。また会歴の浅い会員さんとベテランの会員さんとの交流、そして新たに快く入会していただける会員さんを増やすこと、入会されてからの新入会員さんたちともYMCAサポートやワイズ活動を通じての絆を深めていきたいと思ひます。



**主題** Walk on

**副題** ～未来へのステップ～

京都めいぶるワイズメンズクラブ

会長 藤井 功輔

めいぶるクラブ40期会長を拝命致しました、藤井と申します。

会長担当期におきましては、めいぶるクラブの基本理念である、「親睦」と「研鑽」に活動の重点を置き、メンバーシップの強化と、相互理解を通して成長できるようなクラブにしたいと考えております。今期の主題、副題は、メンバー全員でともに未来へと歩んで行きたいという思いのもと決定致しました。入会して6年、「明るく、楽しく」をモットーに皆様と交流をさせて頂きました。

コロナ禍により例会をはじめとする集まりに足が遠退いてしまったメンバーもおられます。

それぞれに事情があり、出たくても出られないという状況は理解すべきであると思ひます。

そんな中でも、活動に参加できるような体制作りと、積極的な呼び掛けを、この一年間で行って参りたいと思ひます。ゆくゆくは広義会員を含む全メンバーが一堂に会する、「出席率100%例会」を、一度は行いたいと思ひます。直前期に会長を拝命したときにも構想していたのですが、残念ながら叶いませんでした。今期では、誰もが出席できる環境作りを行い、それを通してお互いに自己研鑽ができる場を持てるように、改めて取り組んでいきたいと思ひます。また、めいぶるクラブは1983年にチャーターされましたので、来年で創立40周年を迎えます。同じ83年生まれとして、自分の人生と同じ時間、めいぶるクラブが存続してきたことと、その節目に立ち会えることに喜びを感じております。周年記念例会は2024年3月23日(土)にウエスティン都ホテル京都にて、チャーターメンバーである岩見次期会長と同じくチャーターメンバーで周年事業委員長の吉本幸男ワイズのもと、執り行われます。節目の年を万全に迎えられるよう、皆様へのアピールももちろんですが、クラブ内外において奉仕、貢献できる年にしたいと考えております。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



**主題** I'm Y's, and We're Capital Club !!

**副題** ～YMCAと共に～

京都キャピタルワイズメンズクラブ

会長 倉見 直樹

入会して11年と半年で会長をさせて頂くことになりました。入会した頃は「倉見くんが会長するのは60歳過ぎてからだな。それくらいキャピタルクラブは人材豊富なんだよ」と言われていましたが、5年以上も早く会長に就くことになりました。原因はシンプルです。メンバー数の減少です。現在、私が入会した頃より約10人少ない32人です。次々期は40人で40周年を迎えるべくメンバー皆様の協力を得ながら取り組んでいきます。そのためにはこのような時期でもメンバーを着実に増やされているクラブにお話をお聴きして取り入れるべきことは取り入れてまいります。

次期は当クラブより石倉京都部部長を輩出しております。部長が掲げられている「United by YMCA」を実行すべくYMCAの課題に取り組み、京都部全クラブでYMCAを支えてよりよくしていきたいと考えております。その活動を通して京都部のクラブが仲良く協力しあえる関係を作っていくたく考えております。また、京都部からYMCAの課題で我々ワイズメンが取り組めることは何なのかを周知して頂きたく感じております。

同期会長は楽しい方ばかりなのでクラブ間での協力をしながら京都部を盛り上げていきたいです。



**主題** “誠実に事に当たる”

**副題** 誠意を持って他者を思いやる

京都プリンスワイズメンズクラブ

会長 西村 博

飯尾前会長の35周年の年を引継ぎ、これから40周年に向かっていくに当たり先ず、最初にやらねばならないことは、メンバー増強だと考えている。是非、私の期に於いて3～5名のメンバー増強ができれば嬉しいが、コロナ禍の昨今の経済情勢からすると少々難しいかもしれないが何とかしなければならないと思っている。

我がプリンスクラブの創設以来のコンセプトである“未来の子供たちの為に何をして何を残していくか”をメンバー皆で考える場所と時間を提供することが会長職最大の仕事だと捉えている。昨年35周年記念事業としてYMCAと共に行ったユーススポーツフェスティバルが成功裏に終わり、集まった子供たちの嬉しそう楽しい様子を見る事が出来、本当にやれてよかったと感じた。この事業が、正にこれからの我がクラブの中心になる事業であると捉え、今後継続していかねばと思っている。

さて、私のワイズメンズクラブの理想の形は、家族みんなを巻き込んだクラブ活動である。特に、メネットの協力なしでは、ワイズメンズクラブの方程式は、成り立たないと私は考えている。我々ワイズメンがどのような活動をしている奉仕団体で、YMCAとどのような関わりを持っているか等を、家族皆で共有することで、そのことが活動の大きな下支えになっていくと考えているからだ。多くのクラブで女性メンも増えてきていることもあり男女の知恵を生かした活動作りを目指したいと考えている。

微力ながら、皆様のお力を得て誠実に事に当たり誠意を持って他者を思いやる会長として努力してまいりますので、手を携えてワイズメンズクラブの充実に邁進していきましょう。

この一年間よろしくご指導願います。



**主題** 原点回帰

**副題** クラブの分岐点

京都センチュリーワイズメンズクラブ

会長 駒谷 憲美

私は今回3回目の会長就任ですが、前回の会長から5年後と短い間隔での就任となりました。

当クラブの現状としては、この2年間はコロナ禍であり又メンバーの高齢化も伴い徐々にメンバー減少してEMCが上手くいっておりません。

今期に関してもメンバーが各委員を掛け持ちする状態のため事業をこなしていくのが精一杯となっています。当クラブは家族的な雰囲気居心地は非常にいいですが、今期中にメンバーの増員が出来なければ今後の展開を考えていかなければならない1年になると考えています。

非常に厳しい1年になりますが、京都部、他のクラブの協力を得ながらになります頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。



**主題** 『一致団結』

**副題** クラブ愛No.1チーム

京都ウイングワイズメンズクラブ

会長 **松島 正雄**

最近ではwithコロナのライフスタイルとして、人と人が顔を合わせない形でできる例会を模索してきましたが、この2年間、リアルな例会の大切さを実感する事が出来た年でした。こういう時期だからこそ顔を合わせてメンバー全員が心の通じ合う例会やワークがしたいと思っております(祭りのない団体に発展はありません!)。改めて、メネット・コメントも楽しく参加出来る内容の事業をしていきたいと思えます。

会長主題を『一致団結』とさせて頂きました。普通によく聞く言葉ですが、中々難しいことだと思います。微力ですがどうしたら一致団結できるのかを一年間、常に考えて行動したいと思えます。

メンバー皆が一人一人をよく知り、互いを思いやり、クラブを愛し、家族を愛し、自分も愛せる。そんな一年にしたいと思えます。どのクラブより団結力のあるクラブ愛No.1のクラブになれるよう努めてまいります。

仕事を通じて社会貢献をする「生き甲斐の場」は必要です。家族との団欒や趣味である「癒しの場」も欠かせません。しかし、私は奉仕クラブによる「潤いの場(感動の場)」がないとうまくバランスが取れないと考えます。ワイズの活動を通して人間の中を広げ、人間性を高めていけるようなクラブになるよう全力で取り組みます。



**主題** 『新たな道を求めて Part2』

**副題** 洛中の原点から……未来の洛中へ

京都洛中ワイズメンズクラブ

会長 **大本 正夫**

前期の坂井会長の後を引き継ぎ、3回目の会長役に就任です。昨年もコロナ禍にあって掲げられた活動予定も消化不良で終えることとなりました。今期も前期の主題をそのまま引き継いで、その上で今までの活動を見直し、色々な制限がある中で【だったら どうする】を常に考え、柔軟性を大切にしていきたいと考えております。

特にサバエキャンプ場へ毎年夏休みに、養護施設の児童達をお招きし、その児童がバスからキャンプ場に入るときに、Yのリーダー達がギターを引きながら、皆が拍手で迎える中での一人一人の入場は、これだけ歓迎してもらっていると子供達にとって心に残るシーンだったと感じておりました。

それがなくなってしまったのは大変残念ですが、又、我々の活動の一つが、そういう児童達の思い出づくりに役立つことを是非考えたいと思っております。

近年は、メンバーの高齢化とマンパワーの減少という流れの中で、我々が楽しんで出来ることをと考えると、ロースターの最初にある「目的」の部分の大切さです。

YMCAとのつながりをいっそう深めるための方向づけや活動。

メンバーが多かったころには、どちらかと言えば地域奉仕活動に重点を置いた軸足を、この原則に見つめ直したいと思っております。Yへ軸足を向け直すこと。

『新たな道を求めて』楽しく活動していきたいと思っております。

しかし何といっても、皆さまと顔を突き合わせての会合が楽しみです。ズームやリモートでは心までは伝わりにくい事をつくづく感じておりました。

ワイズ活動を楽しみましょう。



**主題** サステナブルな活動を

**副題** 伝統を守り、楽しむ

京都エイブルワイズメンズクラブ

会長 山根 弘文

ワイズメンズクラブに入会して、4年になります。

私の叔父に誘われ入会しましたが、コロナの影響もありあまり活動できていない中でしたので、ワイズメンズクラブをまだまだ理解していない中、メンバー数が少ないこともあり、会長職を受けました。

自信がない中でしたが、メンバー皆やさしくフォローしてくださると、会長をやればすぐにワイズメンズクラブを理解できると、教えていただきましたので、今期全力で職を全うし、頑張っていく所存です。

クラブ運営するのに大事なことは、継続して活動し続けるかだと考えます。

とてもいいアクティビティを行っても継続して行うことが出来なければ、意味がないと教わりました。

継続させるのに大事だと思うことは、メンバー、資金力の確保であるので、そのためには、やはり、クラブ活動がとても有意義なもので、楽しく、集まりやすい環境を作ることが必要だと考えております。

活動エリアが宇治という特殊なクラブで、なかなかメンバーが集めれない環境かと思っておりましたが、昔はエイブルクラブのメンバー数はたくさんいたと知り、このままじゃいけないと思っております。

今期、私は、皆が集まりやすい楽しいクラブを今以上につくり、長きに渡って継続して活動できるクラブにするために頑張ります。



**主題** 30周年に相応しいクラブへ成長

**副題** ～メンバー 100名を目指せるクラブへ～

京都グローバルワイズメンズクラブ

会長 久保田 雅彦

京都グローバルワイズメンズクラブ30期会長を務めます久保田雅彦です。

30周年というクラブの大切な節目となる年に会長という大役を務めることになり身の引き締まる思いでいっぱいです。

当クラブには『世界の子供たちに笑顔を送る!! Smile Smile Smile』というスローガンがあります。30周年記念事業としてカンボジアに高等学校を建設するプロジェクトを進めております。

『グローバル』とは……世界的規模や地球的規模であるさまという意味があります。

まさに30周年記念事業はクラブ名の通り世界的規模のグローバルな奉仕事業であり絶対に成功させたいと決意しております。

私は2012年1月に入会しワイズ歴は丸10年です。これまでEMC委員長、クラブ三役(書記・副会長)、京都部EMC主査、アジア地域大会マーシャル委員長と本当に多くの役目をいただき貴重な経験をさせていただきました。またクラブ内外を問わずに多くの先輩方の出会い育てていただきました。

これまでに培った経験を活かし、当クラブが40周年、50周年に向けてより一層発展するよう『一意専心』努力する所存です。

至らぬことが多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。



主題 〈話・和・輪〉

副題 「Start with a bow and end in a bow」

京都トップスワイズメンズクラブ

会長 田頭 邦彦

京都トップスワイズメンズクラブ第29期会長の田頭邦彦と申します。会歴11年目にして、今回会長を拝命となりました。入会当時は、メンバー数も30名弱程でしたが、現在は60名を超えるマンモスクラブへと発展しました。そういった中、次期におきましても更なるメンバー増員と何よりも退会者ゼロに全力を注ぎたいと考えております。また、コロナ禍に伴いこの2年数カ月間のクラブ活動が満足に活動できなかった分まで取り戻していきたいと思っております。逆に、コロナ禍でZOOM会議等が新しく取り入れられ今後についてもリアルとZOOM併用しながら旨くクラブ活動を進めて行ければと感じます。さて、直前期につきましては、新山西日本区理事を当クラブから排出し、スポンサークラブとして岡山の地にて第25回西日本区大会を成功裏に終える為に、メンバー一丸となり日夜取組んで参りました。この結束力を余すことなく引き続き次期へと継承していければと強く思います。

それには、会長である私があらゆる面でメンバー全員から信用され信頼され尊敬されるような人物でなければいけないと自負しております。クラブメンバー一人一人を大切に、30周年その後も限りなく発展邁進していけるような「トップスクラブ」に少しでも寄与できればと肝に命じる次第です。最後になりますが、関係者皆様からのご指導ご鞭撻の程をよろしくお願いいたします。1年間どうかよろしくお願いいたします。



主題 Go! ToBe Go!

副題 ～今、未来への一歩～

京都トゥービーワイズメンズクラブ

会長 新谷 嘉啓

25年目の節目の年にあたり、先人が培ってきた大いなる資産を生かし、価値のある例会を開催し、各事業と共に充実した会運営を目指します。また、30年、50年とTOBEクラブが飛躍できる新たな事業にもチャレンジして行きたいと考えます。

コロナ禍が中国からもたらされ約2年半になります。そんな中でもTOBEクラブは様々な形を模索し、翻弄されながらも対応し、何とかクラブを運営されて来ました。近年には思いもよらない侵略戦争まで起こり、経済的・社会的にも不安が大きく、押し掛かります。

こんな時、私たちにとって大事なものは、いかなる時も前向きに進もうと思う気持ちを強く持つことだと感じています。例会への参加や呼びかけ、各事業の企画や実施、委員会での質疑など、現状維持に留まることなく、常に上を目指して行きたいと思っております。「Go! ToBe Go!」です。

個々の意見を忌憚なく言い合え、考えを尊重しあい、他の会員に刺激をもらい、尊敬し、友で居られる会であれば、自ずと会に活気が起こり、個々の事業も充実し、会員の拡大にも繋がると考えます。

メンバーのモチベーションが高められる例会づくり、クラブづくりを目指しましょう。

本来クラブは、YMCAの活動を支援するもので、YサやCS事業に重きを置き、活動していきたいと思っておりますし、クラブ単体でも奉仕活動を上げられないかと思っています。

社会的にも広くTOBEクラブを知ってもらえる様、奉仕事業やSDGsに則した活動をと考えています。そうする事で、個々の事業や、家庭にも良い影響が出ると考えます。

子供たちへの支援を永く続ける事で、将来、我々のして来た奉仕活動を受けた子供たちがY'sに興味を持ち入会してくれるなんて最高ではないでしょうか。

TOBEクラブのビジョン《目的》に向かい、掲げた《目標》をクリアすべく、全員で取り組んでいきましょう。

《目的》 Y'sメンズクラブがより地域社会に溶け込み、京都の未来づくりに貢献する。

《目標》 奉仕活動の充実 知名度のUP 会員数の増強 各委員会で目標を持つ



**主題** 健康あつての奉仕活動  
**副題** 20周年へ向けての意識改革

京都東稜ワイズメンズクラブ

会長 延近 昌彦

京都東稜ワイズメンズクラブ19期会長の延近昌彦です。どうぞ宜しくお願い致します。

当クラブは19期を迎えますがメンバー数が13名と少ないクラブです。17期に4名が退会され18期に1名入会されました。

徐々にメンバー数が減っている状況をなんとかしなければと思っております。

私が会長するにあたり今期は主題を健康あつての奉仕活動と致しました。

私自身が6年前に大病を患い、一時期仕事もワイズ活動もできない状況となりましたので、会長をするにあたりメンバーの方にも健康にも留意して頂きたいと思いこの主題にしました。

副題は20周年へ向けての意識改革とさせて頂きました。

各委員会で行う事業に積極的に参加するという意識を上げていきたいと思っています。

活動方針は楽しみながら自ら進んで参加する事、協力して交流を楽しむ事に重点を置いたものを中心に致しました。

例会や事業以外でもメンバーの方やゲストさんと積極的に親睦を図り、今期終了時に『忙しかったけど楽しい期だった』と言って貰えるような19期にしたいと思っております。



**主題** Step to the Future  
**副題** ～新しい出会いと感動を求めて～

京都ウェルワイズメンズクラブ

会長 奥村 治

「Step to the Future」(未来への一歩)の主題を掲げて今期スタートをさせて頂きます京都ウェルクラブの奥村治です。一年間宜しくお願い致します。今期のクラブ目標は、年間事業活動の充実と、EMC事業の積極的な活動を掲げます。その基盤はやはり各委員会との緻密な計画と実行する行動力と考えています。まずは楽しいクラブライフの環境作りが基本ラインとし事業活動については再度社会的貢献の意義やYMCA事業との連携、共存化についてなどメンバー間で話し合い一体感のあるクラブ作りを検討して行きたいです。

またEMC事業の充実についてはメンバー候補者の方々に率先して参加頂けるような環境作り、奉仕で共に活動する笑顔は深い繋がりや絆を結ぶはずで、新たな環境作りは新たなメンバーを迎える一歩と信じメンバーと協調していきます。今後の目標は若手、中堅、ベテランの3つの輪が重なり合っって色々な意見が奏でられるクラブを理想としていきたいです。(和・話・輪)

また京都部の各クラブとの情報交換を通じて周年事業の参加協力、合同例会の充実を計るなどクラブの枠を超えた親睦もより一層深めて行きたいと考えています。

最後に、主題の通り未来への一歩となる新たな出会いと感動を求めてこの一年間お世話になります。

これから石倉部長の出航に向けて準備に取り掛かります。今期もウェルメンバー一同宜しくお願い致します。



## 主題 「地固めの一年に」

京都ZEROワイズメンズクラブ

会長 石飛 智憲

新型コロナウイルスが日本に上陸、そして蔓延してから2年が過ぎました。この2年間に家族や仕事を失った人も多くおられます。実際に当クラブにも今まで築き上げてきた人生の計画を変更せざるを得ない状況に陥ったメンバーもいらっしゃいます。しかし、失ったものだけではなく、反対に得たものも少なくはなかったのではないのでしょうか。

当クラブにおいては準備を進めてきた10周年の周年例会の中止やメンバー皆で長い時間をかけて造ったキャビンの贈呈式中止など日の目を見なかったイベントも多くあった一方で、多くのメンバーの加入で新たな出会いやメンバー同士の新たな絆が生まれたことはこの2年を決して「失われた二年」にしなかったメンバー全員の財産になったと思っています。

そこで13期の会長主題は「地固めの一年に」とさせていただきます。コロナ禍も3年目となりある意味日常生活に浸透している感もあり、もう大きく制限されることは少ないと期待されている雰囲気があるように思いますが、しかしここでこの2年間の全てを取り戻すかのような計画を進めるのはまだ機が熟していないように感じています。だからここで敢えて地固めをしていきたいのです。地固めとは辞書で類義語、同義語を検索すると「礎を築く」、「足元を強固にする」、「手はずを整える」、「環境づくりをする」というような言葉が並びます。一見地味で回りくどいような印象を受けますが、とても大事なことだということは今さら私から伝えなくても理解していただけたと思います。数年後、振り返った時にあの一年があったからこそ現在(いま)があるのだと言われるような「第13期」になることを願っています。



## 主題 Fresh start

### 副題 ～さあ、もう一度出発しよう～

北京都フロンティアワイズメンズクラブ

会長 臼井 達也

今期の北京都フロンティアクラブの第7代目会長を拝命致しました臼井達也です。

ここ2年の新型コロナウイルス感染症の影響により、まとまりかけていた当クラブも集まる機会が減り参加人数も減少を辿っていきました。ようやく社会が正常に動き出そうとしているタイミングで今年の主題にありますように、fresh start 今期は再出発を果たしていきたいと思っております。

同じ京都ですが、南部、北部と縦の長い京都に於いて中々市内の集まりにすべて参加できずに申し訳ありませんが、会員一同が出来ることから少しずつ活動をし、地域、社会に貢献できる1年にして参ります。また、年末に恒例、好評となってきました、当地舞鶴で行われる「第3回YMCA杯学童野球大会」を今年も開催予定です。このような地域社会に貢献できる企画が立てれるのもワイズメンズクラブならではと思っております。更なる地域貢献と、フロンティア会員になりたいと思わせるクラブになれるように今年1年精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 第27期 京都部予算

2022.07.01～2023.06.30

## 収入の部

単位:円

科 目	25期決算額	26期仮決算額	27期予算額	備 考
部費	865,300	1,672,800	1,679,600	494人(連絡主事免除)×3,400円 ※26期後期半年報
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	西日本区から部一律
部活動援助金2	100,600	99,200	100,000	区よりメンバー1人当たり200円×500人(特別ネット6名含む)
献金	0	0	0	
利息	15	15	0	
単年度収入小計	1,065,915	1,872,015	1,879,600	
前期繰越金	2,395,579	2,730,009	3,243,704	
西日本区支援金	38,500	300,000	50,000	YYYフォーラム
合 計	3,499,994	4,902,024	5,173,304	

## 支出の部

単位:円

科 目	25期決算額	26期仮決算額	27期予算額	備 考
主査・三役活動費	120,000	120,000	120,000	主査・PR委員長・部メネット代表活動費20,000円×6事業
部事業費	221,284	725,324	603,000	
会議費	85,006	53,380	131,000	会議会場費
印刷費	152,515	138,000	155,000	部報・会議資料等
部会補助費	0	511,000	510,000	1,000円×510人(連絡主事を含む)
研修費	39,933	71,000	228,000	研修会登録費(11月、3月)
通信費	74,577	36,646	90,000	郵便・電話・部ホームページ維持費
交通費補助費	0	0	10,000	
事務費	65,670	2,970	40,000	
慶弔費	11,000	0	20,000	
公式ビジター受入費	0	0	20,000	
単年度支出小計	769,985	1,658,320	1,927,000	
次期繰越金	2,730,009	3,243,704	3,246,304	
合 計	3,499,994	4,902,024	5,173,304	

## 特別会計・収入の部

単位:円

科 目	25期決算額	26期仮決算額	27期予算額	備 考
前期繰越金	331,526	491,526	491,526	
在京クラブ支援金	160,000	0	300,000	
一般会計より振替	0	0	0	
合 計	491,526	491,526	791,526	

## 特別会計・支出の部

単位:円

科 目	25期決算額	26期仮決算額	27期予算額	備 考
GSS支援金	0	0	300,000	} 国際・ユース支援(GSS、YC等) STEP等
YC支援金	0	0		
予備費	0	0		
次期繰越	491,526	491,526	491,526	
合 計	491,526	491,526	791,526	

## 第27期 京都部予算(支出明細)

2022.07.01～2023.06.30

単位:円

科 目	細 目	25期決算額	26期仮決算額	27期予算額	備 考
主査活動費	Yサ・ユース	20,000	20,000	20,000	各事業・三役活動・運営費等 6事業×20,000円
	EMC	20,000	20,000	20,000	
	地域奉仕・環境	20,000	20,000	20,000	
	国際・交流	20,000	20,000	20,000	
	PR委員長	20,000	20,000	20,000	
	部メネット代表	20,000	20,000	20,000	
三役活動費		0	0	0	
	小 計	120,000	120,000	120,000	
部事業費	YYYフォーラム	20,000	0	50,000	西日本区より補助分
	CSチャリティーボウリング	40,000	0	40,000	
	事業懇談会・委員会	6,000	33,324	68,000	5事業10000円+PR3000円×6回
	ワイズデー事業	0	600,000	300,000	
	合同メネット会関連	0	50,000	50,000	
	PR委員会(広報事業)	66,000	42,000	60,000	
	事業PR費	38,500	0	20,000	
	予備費	50,784	0	15,000	
		小 計	221,284	725,324	603,000
会議費	評議会・役員会	85,006	53,380	131,000	マナホール、教室使用料
印刷費	部報	99,000	88,000	100,000	印刷1報+ホームページ2報3報
	会議資料	53,515	50,000	55,000	評議会・役員会・三役会資料作成
	小 計	152,515	138,000	155,000	
部会補助費	京都部部会補助	0	511,000	510,000	1,000円×510名(連絡主事含む)
研修費	部長	0	22,000	19,000	11月次期役員研修会
	次期部長	18,933	22,000	38,000	11月次期役員研修会、3月次期会長主査研修会
	次期主査	18,000	15,000	95,000	3月次期会長主査研修会(19,000円×5事業)
	次期三役	3,000	12,000	76,000	3月・19000円×4名
	資料代	0	0	0	
	小 計	39,933	71,000	228,000	
通信費	郵便・振込手数料等	44,404	36,646	50,000	評議会等資料事前郵送の為等
	部・ホームページ関係	30,173	0	40,000	サーバー料金25920円+ドメイン維持費7020円
	小 計	74,577	36,646	90,000	
交通費補助費	西日本区事業主任交通費	0	0	10,000	
事務費	事務備品	65,670	2,970	40,000	
慶弔費		11,000	0	20,000	
公式ビクター受入費		0	0	20,000	
	支 出 合 計	769,985	1,658,320	1,927,000	

### 特別会計・支出の部

単位:円

科 目	細 目	25期決算額	26期仮決算額	27期予算額	備 考
GSS支援金		0	0	300,000	国際・ユース支援(GSS、YC等) STEP等
YC支援金		0	0		
予備費		0	0		
次期繰越		491,526	491,526	491,526	
	合 計	491,526	491,526	791,526	

第27回

# 京都部

United by YMCA

# 部会

Schedule

- 15:00 登録開始
- 16:00 第一部 式典
- 第二部 YYYフォーラム
- 第三部 懇親会
- 20:00 終了

登録費

メン / メネット / ゲスト

10,000円

登録はクラブ単位で  
お願い致します。

2022 | Sep.



Y'S  
MEN'S  
CLUB

9.3 Sat

会場：ウェスティン都ホテル京都 **瑞穂の間**

京都市東山区三条蹴上 / 地下鉄東西線「蹴上駅」下車すぐ  
TEL 075-771-7111

ホスト：京都キャピタルワイズメンズクラブ

The Y's Men's Club Of  
**Kyoto-Capital**